

受験番号	国際教育サブプログラム
------	-------------

令和7年度
筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程
国際教育サブプログラム入学試験問題（10月実施）

社会人特別選抜 小論文

（11:30～12:30）

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置きなさい。合図の後
も筆記用具を持っている場合には不正行為とみなします。
3. 小論文の問題用紙は1枚です。
4. 答案用紙は1枚です。選択した問題の番号を答案用紙の最初に明記し
て解答しなさい。
5. 日本語または英語で解答すること。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
国際教育サブプログラム入学試験問題 】

受験番号

社会人特別選抜 小論文

1枚のうち 1枚目

以下の2つの問いのうち、1つを選択して解答しなさい。解答の際には、選択した問題番号（①か②のいずれか）を解答欄の冒頭（1行目）に明記しなさい。

- ① 近年、子どものウェルビーイング（well-being）の保障が、教育の重要課題として国際的に注目されている。日本においても、2023（令和5）年6月の第4期教育振興基本計画において「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が基本方針の一つとして掲げられた。ウェルビーイングの概念を説明したうえで、子どものウェルビーイングの保障にかかわる今日の教育課題を論じなさい（自分の実践経験に論及してもよい）。
- ② 日本の学校における働き方改革について、その背景にある課題を整理したうえで、教職の専門性と関連づけて論じなさい。その際、学校種別（例：小学校）を特定すること（自分の実践経験に論及してもよい）。